

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード		030502030	予算コード		01028000	従事人員(人)		投入コスト(千円)		評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名		健康増進健康診査事業				正規職員数		1.15	国庫支出金	1,396	有効性	B	市民の健康づくりに対する取り組みにおいては、食事や睡眠、運動などの日常生活改善と並び各種検診による自己の健康状態把握が重要となる。疾病の早期発見、早期治療は、市民の健康づくりのみならず、医療費や介護費の抑制にもつながることから、検診受診率の向上対策は引き続き注力していかなければならない。	
担当課		健康推進課				嘱託職員数		1.1	府支出金	2,868	効率性			
根拠法令等		法定受託以外の法令				臨時職員数		1.35	市債		妥当性	B		
		■法律・政令・省令				歳出(千円)			その他	1,932	受益者負担	A		
		健康増進法				人件費総額		15,418	一般財源	78,770				
									減価償却費	0				
									事業費	69,548				
事務事業類型		運営事業				フルコスト(千円)				84,966	緊急性	B		事務事業実施内容 がん検診や健康診査を実施。乳がん、子宮がん検診については、無料クーポン券を配布することにより健康増進の意識向上を図る。受診申込の方法について、フリーダイヤルによる電話予約・Web予約や団体先行予約を行ない利便性等に努める。
実施手法		一部委託				市民1人当たりコスト(円)				844				
対象						活動指標		H29実績		公的関与	B			
特定の市民						対象数								
各種健診ごとに年齢制限等あり。						胃・大腸がん集団検診実施回数		37.0		実施主体・委託化	A			
事業の内容						肺がん集団検診実施回数		39.0		他の事務事業との関連	A			
40才以上の市民に対して、健康診査（無保険者のみ）、胃がん、大腸がん、肺がん等の疾病検診を実施。20才以上の女性の市民に対して子宮がん検診の実施、40才以上の女性の市民に対して乳がん検診（マンモグラフィ）を実施している。						子宮がん集団検診実施回数		30.0						
						乳がん集団検診実施回数		29.0						
						成果指標		H29実績		透明性	A			
						乳がん検診受診者数		1,729.0		財政健全化計画	該当なし			
						胃がん検診受診者数		1,417.0						
						大腸がん検診受診者数		3,439.0		財政健全化の取組	A			
						肺がん検診受診者数		1,942.0						
						子宮がん検診受診者数		3,289.0						
						コスト指標		H29実績		改革改善プラン達成度	該当なし			
事業の目的						胃がん検診単価		4,104.0						
健康診査（無保険者対象）や各種がん検診を実施し、生活習慣病の予防やがんの早期発見に努め、もって市民の健康を守ることを目的とする。						大腸がん検診単価		972.0						
						乳がん検診（マンモ2方向）（個別）単価		9,892.0						
						子宮がん検診（頸部）（個別）単価		8,564.0						
						肺がん検診（写真読影）単価		799.0						